

# J1規格スタジアムに係るエリア全体の整備条件設定に向けた

## サウンディング調査の実施について

### 1. 事業経緯・調査目的

沖縄県においては、アウェイツーリズムなど新たな誘客による観光振興、「観るスポーツ」をとおした青少年の人材育成、FC琉球や沖縄SV(エスファウ)などの県内チームに活躍の場を確保することによるサッカー振興などを図る観点からサッカースタジアム整備が必要であるとの認識のもと、平成29年8月に「Jリーグ規格スタジアム整備基本計画(以下「基本計画」という。)」を策定しました。

基本計画においては、スタジアム整備に係る基本方針や、施設規模及び導入機能等について検討を行うとともに、スタジアム周辺の魅力向上やスタジアム運営に係る財政負担抑制の観点から、複合機能の導入について検討を行っています。

平成30年度に実施した官民連携手法等検討調査業務においては、基本計画の内容を踏まえ、複合機能導入の実現可能性やスタジアム本体を含めた効果的な整備・運営手法等について検討を行い、様々な可能性が提示されました。

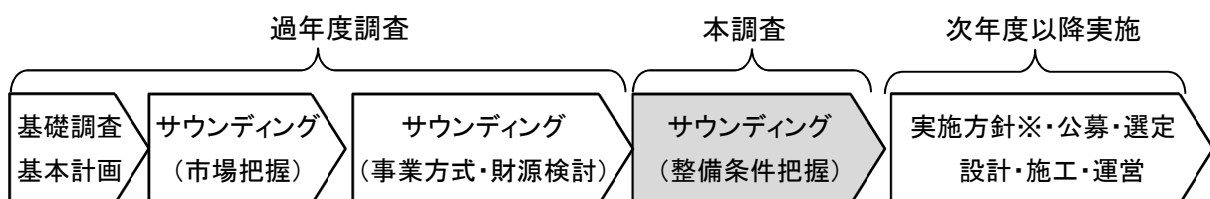
令和元年度は、財源や事業方式等について検討を進めるため、民間事業者の整備費負担の可能性等について、サウンディング調査を踏まえ、有識者による検討を行い、活用財源や事業方式について、一定の方向性が示されたところです。

本年度は、過年度の調査結果を踏まえ県の財政支出の抑制や奥武山公園全体の魅力向上に資する整備エリア全体の整備方針について、県民アンケート、民間事業者の意向等を踏まえ検討することとしております。

### 2. 本調査の位置づけ

サッカースタジアムについては、沖縄県が予算措置(PFI事業サービス購入型含む)を行い整備することを予定しておりますが、にぎわいを創出する複合機能については、民間事業者のノウハウと資金を活用し、民間事業者が独立採算で整備・運営を行っていくことを想定しております。

本サウンディング調査は、事業範囲や施設整備の条件など一定の条件を設定した上で、民間事業者の意向等を把握し、エリア全体の整備方針、今後の公募条件の検討に活用することを想定しています。



※PFI事業で実施する場合の必要な手続きであり、実施方針の作成・公表後、改めて民間事業者の意見を踏まえ見直しを検討。

### 3. 調査項目

主に以下の項目について、ご意見を伺いたいと考えております。

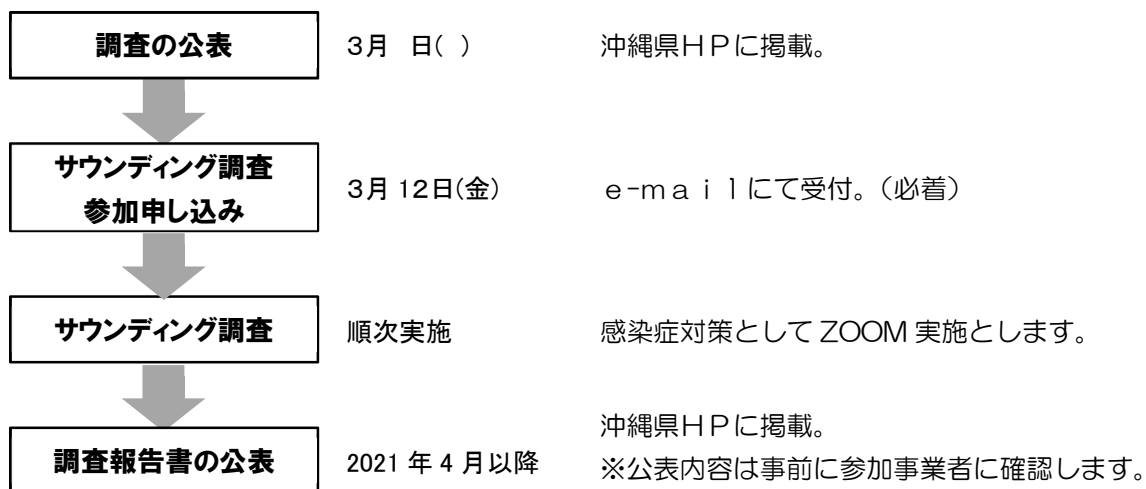
- ◇ 対象事業範囲(整備対象範囲・運営範囲)
- ◇ 事業手法・事業期間
- ◇ 県への納入額(土地使用料+ $\alpha$ )の可能性
- ◇ 複合機能の整備パターン(延べ床面積、緩和したい用途等)
- ◇ 実施する事業内容、整備する施設の内容等

- ◇ 参入可能性、コロナウイルス感染拡大前後での投資意向の状況等
- ◇ その他、諸条件に関する意見・提案

#### 4. 調査の流れ

サウンディング調査実施の流れは以下のとおりです。

参加申し込みのありました事業者様あて資料を送付させていただきます。



#### 5. 調査主体・連絡先

##### (1) 調査実施主体

沖縄県文化観光スポーツ部 スポーツ振興課

##### (2) 調査委託先

一般財団法人南西地域産業活性化センター(NIAC)

##### (3) 連絡先

###### 【申込書送付先・サウンディング調査実施手法について】

(一財)南西地域産業活性化センター(担当:前仲)

住所:〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 3-15-9(アルテビル那覇 2F)

TEL:098-866-4591

e-mail:maenaka-k@niac.or.jp

###### 【調査の趣旨について】

沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課(担当:比嘉、平良)

TEL 098-866-2708

**【事業概要】**

所在地	那覇市奥武山町 45
敷地面積	対象範囲 約 6.2ha
法規制	都市公園法：運動公園 用途地域：第1種中高層住居専用地域 航空法：高さ制限 45m
施設概要 (基本計画案)	<p><b>【スタジアム】</b> J1 試合等を開催 収容人数 20,000 人以上 イベント等多目的に活用</p> <p><b>【複合施設】</b> サッカーの試合のない日の賑わいを創出 民間提案により多様な施設の整備が可能。(独立採算)</p>



**Jリーグ規格スタジアム**  
 ◇ Jリーグの試合が可能な2万人収容サッカースタジアム。  
 ◇ イベント等の多目的利用検討。

**複合機能**  
 ◇ 試合以外の日常的な賑わいを創出。  
 ◇ 集客施設として、提案により多様な施設の整備が可能。

サービス購入型PFI事業等

独立採算型PFI事業

※複合機能については、独立採算であり、県が費用を負担することはありません。  
 ※複合機能について、エリア全体の事業化を検討し、エリアの分割や機能単体の整備は想定していません。

## 【過年度調査】

本事業は 2011 (H23) 年の基礎調査から、沖縄県にあるべきスタジアムの姿を検証し、その実現に向けた検討を進めてきました。以下に主な調査報告書の掲載ページを示します。

### 1) Jリーグ規格スタジアム整備基礎調査 (平成 23 年度)

<https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/sports/shinko/jstdium/h23basic-research.html>

### 2) Jリーグ規格スタジアム整備基本計画 (平成 29 年度)

[https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/sports/shinko/jstdium/170831\\_j-stadium\\_kihonkeikaku.html](https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/sports/shinko/jstdium/170831_j-stadium_kihonkeikaku.html)

### 3) Jリーグ規格スタジアム官民連携手法等検討調査 (平成 30 年度)

※市場把握のためのサウンディング結果概要を掲載しています。

[https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/sports/shinko/jstdium/h30\\_houkoku.html](https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/sports/shinko/jstdium/h30_houkoku.html)

### 4) Jリーグ規格スタジアム民間活力導入可能性等検討調査 (令和元年度)

※事業方式・財源等の検討のためサウンディング結果概要を掲載しています。

[https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/sports/shinko/jstdium/r1\\_houkoku.html](https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/sports/shinko/jstdium/r1_houkoku.html)